

# ノリ養殖環境速報 KO-01-06号 (大阪湾)

発行 令和2年 3月 5日  
 湾奥・湾中央  
 兵庫県水産技術センター(078-941-8601)  
 兵庫のり研究所(078-942-1531)

3月4日の調査結果をお知らせします。  
 水温は全域で11°C台、湾南部で12°C台で昨年よりやや高めです。塩分は湾奥で29~30、湾中央から湾南部で31~33となっています。紀伊水道周辺は水温、塩分ともに高く、外洋水の影響が考えられます。窒素(DIN)は神戸市地先で0.2~2.7  $\mu\text{g-at/L}$ 、淡路島東部も0.1~3.2  $\mu\text{g-at/L}$ と大きく減少しています。リンも同様に前回調査時から大きく減少しています。珪藻プランクトンは、湾奥を中心にコスキノディスクスがみられるほか、種々の小型珪藻(キートセロス、ニッチャ、スケルトネマ、タラシオシラ等)が多く発生しています。また、湾奥では渦鞭毛藻も多くみられました。  
 (次回は3月25日頃発行の予定です)



